

# 第1回懇談会の主な委員意見

## 論点案①持続可能な社会の実現，論点案②ネットワーク型コンパクトシティの形成に向けて，緑の保全・活用・創出の取組はどうあるべきか

### 【中心市街地の緑化について】

- 中心市街地に人を呼び込むという視点からも重要な課題であり重点化が必要。緑を増やすだけでなく，質を重視してほしい。
- 空き地の存在も課題である。緑をきちんと維持管理し，質を高めることにより緑の魅力が際立ち，観光や経済の向上にもつながる。

### 【自然豊かな地域の緑について】

- 市街地の上流部にある森林や河川，田んぼダム等の価値についても，市民に理解してもらうことが重要
- 生物多様性の視点から，まとまった山林や，在来種が生息できる緑地が重要。

### 【樹種について】

- 落ち葉や根上りの問題があり，メンテナンスしやすい樹種を選定することが重要。

## 論点案③取組の担い手をいかに確保していくべきか

### 【市民，企業が取組に関わる要因づくり】

- 参加することに「楽しい」と感じる取組が良い。
- 取組に関わることで、どのような空間になったのか目に見えて感じられること、取組を通じて仲間と交流を持てることも、市民が取組に関わるモチベーションのひとつ。
- 中高生にも参加してもらえる方法を検討できると良い。

### 【地域の人が議論するみどりづくり】

- 公園をどうやって使っていきたいかについて、地域で話し合う仕組みが重要であり、それによって地域の人が愛着を持つ公園づくりにつながる。
- 近隣の人を巻き込んで、みどりづくりを進めることが大事。

### 【地域におけるみどりの取組】

- 地域住民のグループによる管理は、高齢化が懸念される。若い人たちに関心を持ってもらうことが重要
- 維持管理活動の体験を通じて、その大切さを共有し、つながりを持っていくような仕掛けが重要
- 緑を増やすことと、清掃は一体的に考えるべき

## その他

### 【スーパースマートシティ】

- スーパースマートシティの考え方は重要であり、その推進に緑が必要不可欠であることを、市民と共有することが必要。

### 【地域別計画について】

- 市民の関わりのある範囲としてイメージが湧くような地域区分で、地域別計画を定めてほしい。

### 【計画の進行管理】

- 実行できる目標設定、体制、達成度のチェックが必要。 ※「参考資料1」参照